

2016年度 定期総会資料

日時 2016年6月12日(日)
14時00分から14時45分

場所 ユニコムプラザさがみはら



日本臨床発達心理士会神奈川支部

2016年5月吉日

神奈川支部会員の皆さま

日本臨床発達心理士会神奈川支部
支部長 久保山 茂樹

定期総会のお知らせ

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本臨床発達心理士会神奈川支部の定期総会を下記の通り開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 2016年6月12日(日) 午後2時00分～2時45分
- 2 場所 ユニコムプラザさがみはら セミナールーム
相模原市南区相模大野3丁目3番2-301号 bono 相模大野 南棟3階
- 3 総会次第
 - ① 議長選出
 - ② 2015年度 活動報告
 - ③ 2015年度 決算報告
 - ④ 2016年度 役員選出
 - ⑤ 2016年度 活動計画案
 - ⑥ 2016年度 予算報告

以上

総会に欠席される方は、委任状を6月4日(土)消印有効までに、必ず下記宛先にご郵送ください。よろしくお願いいたします。

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
首都大学東京 健康福祉学部

藺牟田洋美 (宛)

..... き り と り

委任状

議長 殿

日本臨床発達心理士会神奈川支部の2016年度定期総会に関する議決については、すべて次の者に一任いたします。

議長 または (_____) 該当箇所には○またはご記入下さい。

2016年 月 日

ID番号 _____ 氏名 _____ (印)

2015年度日本臨床発達心理士会神奈川支部 活動報告

2015年度は、神奈川支部は215名(2015/04/01 現在)でスタートしました。会員の活動領域をまたいで臨床発達心理士として必要とされる専門性の向上と会員間の相互交流をめざして、年2回の研修会を企画しました。2015年度は、前年度に引き続き全体研修とライフステージ別分科会を組み合わせて実施しました。全体研修では、第1回では運動発達障害に関する総論と支援技法について、第2回ではDSM-5に関する基礎知識について学びました。第2回に開催したライフステージ別分科会では、会員同士で神奈川の現状を確認し課題を共有しました。

この他、神奈川支部ニュースレターを年2回発行し、研修会報告、臨床実践の活動報告のコーナー等を設け、支部会員の活動を紹介しました。神奈川支部ホームページには、支部研修会の開催情報、支部会員から寄せられた研修会情報、支部研修会の実施報告、災害支援の活動報告、国家資格化に向けた全国士会の動向等の情報を掲載し、広く会員に呼びかけました。また、全国士会の広報委員会からの依頼を受けて、支部協力委員1名を選出し、全国支部連携の体制整備に協力をいたしました。

1 総会の実施

2015年度の総会を、4月26日(日)にユニコムプラザさがみはらにて開催しました。2014年度の活動報告および決算の承認、2015年度の活動計画を決定しました。

2 研修会の開催

神奈川支部主催資格更新研修会を年2回開催しました。最新の知見や先進的な実践について学ぶ講演会、また会員間の相互交流と実践に関する情報交換を目的とする分科会を実施しました。

<第1回>

日程：2015年4月26日(日) 10:00~16:30

(午前3時間：1ポイント、午後1.5時間：0.5ポイント)

会場：ユニコムプラザさがみはら セミナールーム

参加者：113名(神奈川支部94名、他支部19名)

【午前の部】講演1：運動発達障害の理解と支援 ー特に精神発達面に焦点を当ててー

講師 半澤 直美氏(よこはま港南地域療育センター センター長)

【午後の部】講演2：重い障害のある子どもとのコミュニケーションを考える

講師 齊藤 由美子氏(国立特別支援教育総合研究所 総括研究員)

<第2回>

日程：2015年12月20日(日) 10:00~15:45

(午前3時間：1ポイント、午後1.5時間：0.5ポイント)

会場：ウィリング横浜 ゆめおおおかオフィスタワー内 研修室

参加者：97名(神奈川支部のみ)

【午前の部】講演：臨床家が知っておきたいDSM-5

講師 市川 宏伸氏(東京都立小児総合医療センター顧問、

日本発達障害ネットワーク理事長、日本自閉症スペクトラム学会会長 他)

【午後の部】分科会：実践報告と意見交換

乳幼児期：感覚統合訓練と感覚運動発達

話題提供 トート・ガール氏(相模女子大学)

児童期：小学校特別支援学級等における接続期の取組み

話題提供 佐藤 朋実氏(横浜市立並木第四小学校)

学齢期~青年期：特別支援学校高等部の進路支援

話題提供 由谷 るみ子氏(神奈川県立座間養護学校)

成人期以降：ライフ・レビューを活用した高齢者支援
話題提供 藺牟田 洋美氏（首都大学東京）

3 災害支援対策

- (1) 日本臨床発達心理士会災害・危機支援委員会からの情報及びお知らせを神奈川支部ホームページに掲載し、支部の皆様にお知らせいたしました。
 - ・埼玉支部への支援活動の協力依頼
 - ・埼玉支部のこれまで5年間の支援活動の経過報告
- (2) 日本臨床発達心理士会災害・危機支援委員会の拡大会議に参加いたしました。

4 日本臨床発達心理士会への参加・協力

- (1) 日本臨床発達心理士会幹事会に出席いたしました。
- (2) 全国研修会への参加等を行いました。
- (3) 日本臨床発達心理士会広報委員を、支部より1名選出しました。
- (4) 「国内の子の引渡しの強制執行における執行補助者」を、支部より3名選出しました。

5 「ニュースレター」の発行、ホームページの運営

- (1) 年間2回、神奈川支部ニュースレター（通巻第17、18号）を発行しました。
- (2) 研修会等のお知らせ、ニュースレターの内容、災害危機支援特別委員会からのお知らせなどを、神奈川支部ホームページに掲載しました。
- (3) 第11回全国大会にて、神奈川支部の活動紹介を行いました。

6 役員会の開催

神奈川支部役員会を4回実施しました。

- 第1回 2015年4月27日 16:50~18:00 ユニコムプラザさがみはら
総会・研修会の振り返り、次回研修の企画、広報、会計、災害支援報告、今年度予定について
- 第2回 2015年10月24日 10:00~12:00 横浜市青少年育成センター
幹事会・会計報告、次年度研修の企画、災害支援、広報等について
- 第3回 2015年12月20日 16:00~17:00 ウィリング横浜
研修会の振り返り、次年度研修の企画、幹事会報告、広報、会計について
- 第4回 2016年5月7日 10:00~12:00 横浜市青少年育成センター
総会・研修会の実施計画、幹事会報告、次年度研修の企画、災害支援、広報等について

2015年度収支計算書（2015年4月～2016年3月）

収入

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
4111-01	士会からの送金	基本準備金	470,000	470,000	0
4111-02		活動補助金	954,540	954,540	0
4111-03		活動企画費	0	0	0
4111-Z		その他	0	0	0
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	160,000	210,000	50,000
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	0	0	0
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	0	0
4113-02		助成金(外部団体から)	0	0	0
4371	預貯金利息	0	0	0	
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	0	0
4379-Z		その他	0	0	0
当期収入合計(A)		1,584,540	1,634,540	50,000	

支出

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
6221-01	支部総会運営費	会場費	25,000	24,500	500
6221-02		会議費	18,000	19,908	-1,908
6221-03		印刷費	15,000	0	15,000
6221-04		通信費	22,000	0	22,000
6221-Z		その他	0	0	0
6222-01	支部研修会運営費	会場費	25,000	32,800	-7,800
6222-02		会議費	18,000	28,607	-10,607
6222-03		講師謝金	120,000	114,487	5,513
6222-04		講師旅費	10,000	4,436	5,564
6222-05		印刷費	15,000	30,489	-15,489
6222-06		通信費	22,000	56,340	-34,340
6222-Z		その他	12,000	0	12,000
6223-01	役員会運営費	会場費	4,000	1,010	2,990
6223-02		会議費	40,000	23,749	16,251
6223-03		旅費	48,000	27,600	20,400
6223-04		印刷費	2,000	1,090	910
6223-05		通信費	0	0	0
6223-Z		その他	0	0	0
6224-01	NL関係費	印刷費	22,000	0	22,000
6224-02		通信費	45,000	49,552	-4,552
6224-Z		その他	0	0	0
6225	ホームページ関係費	65,000	64,800	200	
6226	印刷費	事務印刷費	3,000	430	2,570
6227	通信費	事務通信費	8,000	6,928	1,072
6228	消耗品費		25,000	108	24,892
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	20,000	33,600	-13,600
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	5,000	0	5,000
6229	備品費		0	10,584	-10,584
6231-01	災害活動費	旅費	30,000	0	30,000
6231-02		通信費	0	0	0
6231-Z		その他	3,000	0	3,000
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	0	0
6232-02		JDDネット(旅費)	0	0	0
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	0	0	0
6232-Z		その他	0	0	0
6233-01	渉外関係費	出張旅費	0	0	0
6233-Z		その他	0	0	0
6234-01	支部分割関係費	会場費	0	0	0
6234-02		会議費	0	0	0
6234-03		旅費	0	0	0
6234-04		印刷費	0	0	0
6234-05		通信費	0	0	0
6234-Z		その他	0	0	0
6239		雑費	8,000	1,296	6,704
—	予備費	954,540	0	954,540	
当期支出合計(B)		1,584,540	532,314	1,052,226	
当期収支差額(A)-(B)=(C)		0	1,102,226	-1,102,226	

2016 年度（平成 28 年度）日本臨床発達心理士会神奈川支部役員名簿

担当	新規 継続	氏名	所属
支部長		久保山 茂樹	国立特別支援教育総合研究所
副支部長		藺牟田 洋美	首都大学東京
事務局長		武部 正明	相模原市発達障害支援センター
会 計		中川 しのぶ	相模原市立新宿小学校
		中村 泉	横浜市戸塚地域療育センター
研修担当		由谷 るみ子	神奈川県立座間養護学校
		白馬 智美	横浜市総合リハビリテーションセンター
		小林 倫代	国立特別支援教育総合研究所
		富田 庸子	鎌倉女子大学
		齋藤 政子	明星大学
		Toth Gabor (トート・ガーボル)	相模女子大学
災害支援担当		矢島 友子	NPO 法人 地域作業所まってる
広報担当		橋爪 美津子	神奈川県立相模原中央支援学校
		佐藤 朋実	横浜市立並木第四小学校
書 記		須田 恭平	横浜市北部地域療育センター
幹 事		久保山 茂樹	国立特別支援教育総合研究所
事務局		首都大学東京 健康福祉学部 藺牟田研究室	

<注釈>

新：新規役員 (新)：前年度からの継続役員かつ新規役職

無印：前年度からの継続役員かつ同じ役職

※協力会員

子の引き渡しに関する協力候補者：三隅 輝見子、内田 賢子、金澤 直樹

2016年度日本臨床発達心理士会神奈川支部 活動計画

2016年度は、神奈川支部は223名(2016/05/現在)でスタートします。

神奈川支部は、教育機関、療育機関、一般臨床機関、行政機関、大学・研究機関など多様な職場で活躍する多彩な人材に恵まれています。研修会等において会員間の交流を促進することで支部活動を活性化するとともに、会員の臨床発達心理士としての資質向上を目指していきたいと考えます。また、会員はもとより積極的に資格取得を目指す若手の人材育成を進めるために、支部研修会の内容も幅を広げて参ります。

さて、「公認心理師法」が成立し、また「一般社団法人日本心理研修センター」が公認心理師の指定試験機関として指定されました。今後もホームページやメール等を用いてタイムリーな情報発信を行います。

会員の皆様には、研修へのアドバイス、ホームページやニュースレターへの寄稿や情報提供、求人情報等の活用などのご協力をよろしくお願いいたします。

また、「日本国内における子の引き渡しの強制執行立会人又は執行補助者」の推薦依頼については引き続き神奈川支部から候補者を推薦することにしました。

なお、すでに活用されている方も多いと思いますが、日本臨床発達心理士会では、会員情報管理システム(SOLTI)を運用しています。会員登録情報の照会や変更、会費納入状況の確認は、会員自身がWEB上で直接行うことができます。今年度も、このシステムを活用し、支部研修会情報等をメールで配信するようにしていきます。会員の皆様には、メールアドレス等ご自身の登録情報を確認していただきますようお願い申し上げます。

1 総会の実施

2016年度の総会を、6月12日(日)ユニコムプラザさがみはらにて開催します。2015年度の活動報告および決算報告、2016年度の活動計画を決定し予算の報告をします。

2 研修会の開催

<方針>

- (1) 最新の知見や先進的な実践について、講師をお招きし学習する機会を作ります。
- (2) 神奈川支部における会員間の相互交流と実践に関する情報交換の機会を設定します。

<第1回>

日程：2016年6月12日(日) 10:00~16:30

会場：ユニコムプラザさがみはら セミナールーム

【午前の部】講演会：障がいのある子どもとその家族への支援のあり方

講師：星山 麻木氏(明星大学教育学部教授、(社)こども家族早期発達支援学会会長)

【午後の部】分科会：実践報告と意見交換

幼児期：知的に遅れのない発達障害幼児の保護者支援プログラム

話題提供：牛島智子氏(よこはま港南地域療育センター ピース港南 園長)

学童期：「ケース会議」を通じた地域連携

話題提供：河村 恵美氏(横浜市学校カウンセラー)

青年期：障害者の企業就労(特例子会社)の取り組みについて

話題提供：市川洋子氏(日総ひゅあ株式会社 T&Mセンター長)

成人期：成人期の地域生活における相談支援とケアマネジメント

話題提供：小林しのぶ氏(社会福祉法人長寿副会 地域相談支援センターりほん 相談専門員)

<第2回>

日程：2016年12月11日（日）14：00～17：00（予定）

会場：鎌倉女子大学 図書館棟1階 視聴覚ホール

テーマ：ネット依存症の現状と予防について（仮題）

講師：樋口 進氏（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター院長）

3 広報活動

(1) 神奈川支部ホームページの運営を行います。

①支部活動情報、研究会情報、求人情報、災害支援活動、公認心理師に関する最新情報等、記事の充実を図ります。

②全国士会や他支部のホームページとリンクし、情報にアクセスしやすくします。

(2) 年間2回の予定で、神奈川支部ニュースレターを発行し、研修会報告、支部会員の活動等をお知らせします。また、ニュースレターを神奈川支部ホームページにも掲載いたします。なお、SOLTIによるニュースレターや研修会案内等の配信を行っていきます。

(3) 第12回全国大会にて、神奈川支部の活動紹介を行います。

4 災害支援対策

臨床発達心理士の災害支援に関する情報が得られた際には、神奈川支部のホームページで会員の皆様にお知らせします。

5 国内の子の引き渡しの強制執行に関する協力

最高裁判所事務総局民事局の依頼に応じ、国内の子の引き渡しの強制執行立会人又は執行補助者の候補者を推薦します。

6 日本臨床発達心理士会への参加・協力

(1) 日本臨床発達心理士会幹事会に出席します。

(2) 日本臨床発達心理士会広報委員会、災害・危機支援委員会に支部から協力委員として参加します。

(3) 全国研修会への参加、講師協力等を行います。

(4) 国内の子の引き渡し強制執行補助者に協力します。

7 その他

(1) 神奈川支部役員会を開催します。

(2) 総会資料の作成と配布および保管を行います。

(3) 神奈川支部会員の名簿管理を行います。

神奈川支部

2016/5/23

2016年度予算書(2016年4月～2017年3月)

収入

費目番号	科目	予算額	予算備考	
4111-01	士会からの送金	基本準備金	2,000円×支部員数(確定情報は本部より提示)	
4111-02		活動補助金	67,000	
4111-03		活動企画費	100,000	支部紹介パンフレット作成
4111-Z		その他		発生した場合にのみ使用する費目(予算不可)
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	1,000円×100名×2回	
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	0	
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	
4113-02		助成金(外部団体から)	0	
4371	預貯金利息	0		
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	
4379-Z		その他		
	当期収入合計(A)	841,000		

支出

費目番号	科目	予算額	予算備考	
6221-01	支部総会運営費	会場費	30,000	
6221-02		会議費	20,000	
6221-03		印刷費	15,000	
6221-04		通信費	23,000	
6221-Z		その他	0	
6222-01	支部研修会運営費	会場費	70,000	
6222-02		会議費	30,000	
6222-03		講師謝金	120,000	
6222-04		講師旅費	10,000	
6222-05		印刷費	60,000	
6222-06		通信費	23,000	
6222-Z		その他	0	
6223-01	役員会運営費	会場費	5,000	
6223-02		会議費	40,000	
6223-03		旅費	50,000	
6223-04		印刷費	3,000	
6223-05		通信費	0	
6223-Z		その他	0	
6224-01	NL関係費	印刷費	23,000	
6224-02		通信費	50,000	発送費
6224-Z		その他	7,000	全国大会支部名品
6225	ホームページ関係費	65,000	HP維持費1年分	
6226	印刷費	事務印刷費	3,000	
6227	通信費	事務通信費	10,000	
6228	消耗品費	10,000	封筒代	
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	35,000	NL発送費・人件費
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	5,000	
6229	備品費	0		
6231-01	災害活動費	旅費	30,000	ボランティア活動費
6231-02		通信費	0	
6231-Z		その他	3,000	保険代
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	
6232-02		JDDネット(旅費)	0	
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	0	
6232-Z		その他	0	
6233-01	渉外関係費	出張旅費	0	
6233-Z		その他	100,000	パンフレット代
6234-01	支部分割関係費	会場費	0	
6234-02		会議費	0	
6234-03		旅費	0	
6234-04		印刷費	0	
6234-05		通信費	0	
6234-Z		その他	0	
6239	雑費	1,000	手数料等	
—	予備費		収支の差額から本部で設定	
	当期支出合計(B)	841,000		
	当期収支差額(A)-(B)=(C)	0		

一般社団法人 臨床発達心理士認定機構

日本臨床発達心理士会 神奈川支部規約

第1条（名称）

本会は、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構日本臨床発達心理士会神奈川支部と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を東京都荒川区東尾久 7-2-10 首都大学東京 蘭牟田研究室内に置く。

第3条（目的）

本会は、臨床発達心理士の資格取得者の相互の連携を密にし、技能の向上を図るとともに、本会の健全な発展に寄与することを目的とする。

第4条（事業）

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 研修会・研究会等の開催
- ② 神奈川支部ホームページの運営
- ③ ニュースレターの発行
- ④ その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

第5条（会員）

本会の会員は、日本臨床発達心理士会神奈川支部に所属する臨床発達心理士であり職場または住居を本支部内に有する者とする。

第6条（入会）

臨床発達心理士の資格取得の時点で、第5条に該当する会員が、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部に登録した時点で、本会への入会とする。

第7条（退会）

会員が、第5条の条件を満たさず、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部より登録を末梢した時点で、本会からの退会とする。

- ① 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ② 他支部への異動申請を受理されたとき

第8条（事業や活動への参加）

会員は、本会が主催または共催する事業および活動等に参加することができる。

第9条（総会）

総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。

- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。
- 3 総会の成立は、出席者と委任状提出者の合計数が支部会員の3分の1を超えることとする。定足数に満たない場合は、仮総会とする。
- 4 総会の議決は、出席者の過半数をもって成立とする。

- 5 仮総会における承認および決定事項は、全会員に周知し、その後、30日以内に支部会員の過半数の反対がない場合は、成立したものとする。
- 6 定期総会には次の議題を提出しなければならない。
 - ① 事業の年次報告及び年次計画の承認
 - ② 事業の収支決算及び収支予算の報告

第10条（役員・選出方法・任期）

本会には、次の役員を置く。

- 支部長 （1名）
- 副支部長 （1名）
- 事務局長 （1名）
- 会計 （2名）
- 研修 （必要人数）
- 災害支援 （必要人数）
- 広報 （2名）
- 書記 （1名）
- 幹事 （1名）

その他、支部会の運営にあたり支部長が必要と認める役員

- 2 支部長、副支部長は会員の互選により選出し、事務局長、支部役員は支部長が指名する。
- 3 支部長は、本会を代表し、会務を執行する。
副支部長は、支部長を補佐する。
幹事は会員の互選によって選出し、他の役員との兼務を妨げない。
幹事は支部を代表し、日本臨床発達心理士会幹事会に出席する。
事務局長は支部長を補佐し、本会の事務を統括する。
- 4 役員任期は3年とし、再任を妨げない。

第11条（支部総会）

総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。総会は年1回開催される。

第12条（規約変更）

この規約の変更は、支部総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得て、幹事会及び社員総会の承認を得るものとする。

施行期日 2006年5月28日より施行する。

改定	2009年5月30日	一部改定
	2012年5月26日	一部改定
	2013年4月20日	一部改定
	2014年4月1日	第9条、第10条、第12条、第13条、第14条改定
	2015年6月	一部改定